

12・1 ライフサイクルコスト管理

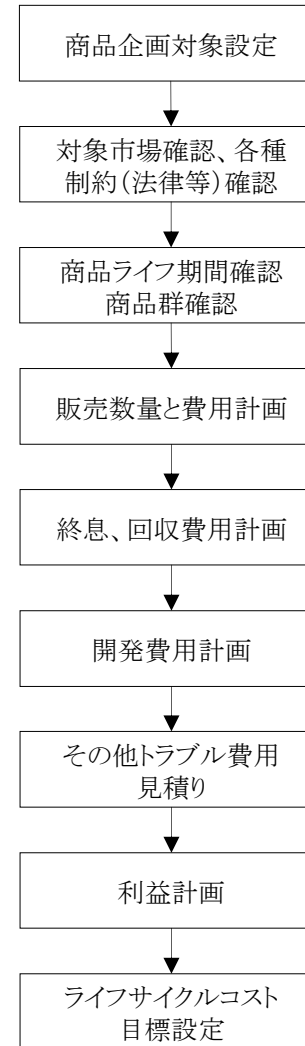
ライフサイクルコストは、量産時の費用以外に、その開発時と終息時の費用が大きく掛かり、ライフサイクル全体では赤字になる場合があります。特に近年は回収費用が多く掛かることで企業側の負担が大きくなっています。製品のライフサイクル全体を考えて原価管理を行うことが重要です。

またライフサイクルの長い部品を製造していた企業では、量産時には利益が出たが、その後のアフターサービス部品の供給のために金型や設備を廃棄できず、大きな費用が長い間発生してしまったようなケースもあり、終息、回収等の配慮が従来に増して重要になっています。

売上と費用の関係を表したのが図であり、商品開発時点でのこのような利益計画を描きながら開発につなげていくことが必要です。

過去の商品のライフサイクルの動きを分析し、新商品に予想カーブを盛り込んで計画することも必要でしょう。

展開ステップ



ライフサイクルコスト変動イメージ

